

まんが

# 久米民之助物語



## はつめい

沼田市名譽市民・久米民之助は、幕末に沼田藩士の子として生まれました。幼くして父を亡くしますが、多くの人に支えられ、上京し、大学で土木学を修めます。卒業後は、土木技術者、実業家、政治家として活躍しました。晩年には故郷のため、私財を投じて沼田城跡を公園に整備します。その公園は「沼田公園」として、現在もたくさんの人々に親しまれています。

沼田市では、民之助が東京に建て、応接間として使用した洋館を市内の大正ロマンエリアに移築しました。「旧久米家住宅洋館」として、令和6年4月6日に開館を迎えます。

この機会に民之助について知っていただくため、伝記まんがを制作しました。より多くの皆様に読んでいただける幸いです。

結びに、まんがの制作に当たりご協力を賜りました関係者の皆様に、心よりお礼申し上げます。

令和6年3月

沼田市教育委員会

## もくじ

プロローグ 沼田公園の銅像	3
第1章 「忍耐」を心に刻んで	5
第2章 日本の近代化のために	27
第3章 逆境を乗り越えて	40
第4章 故郷に恩返しを	67
エピローグ 移築された久米邸	79
久米民之助紀行①	82
久米民之助紀行②	83

# プロローグ 沼田公園の銅像

ぬまた

2024 (令和6) 年春  
群馬県沼田市  
沼田公園



